

# と し よ 図書だより

岡本小学校 2022年9月5日発行



あつという間に夏休みが終わりました。今年はとても暑い夏でしたが、朝晩は秋の気配を感じるようになりました。夏休みの間、本をたくさん読みましたか。お気に入りの一冊に出会っていたらうれしいです。

あたら ほん  
新しい本、入りました！

お待たせしました。新しい本が図書室に入りました。展示コーナーをチェックしてくださいね。ろう下に新しい本のおびも掲示していますので、こちらも見てくださいね。



『すてきなひとりぼっち』  
なかがわちひろ // 作  
いつもひとりぼっちになっちゃう一平くん。ホントにひとりかな？一平くんが見つけた大切な時間。



『おすしやさんに  
いらっしやい!』  
おかだすけ // 文  
生きものが食ものになるまで。魚をつってさばいてにぎっておすしになるまでを、くわしく見せてくれる本。



『まるで魔法のような本当の話』  
TERUKO // 著  
透明になる花、空飛ぶ種、動き回るスライム、ひとりで動く石、永遠の命…まるで魔法のようだけれど、本当にある科学のお話。



『二番目の悪者』  
林木林 // 作 庄野ナホコ // 絵  
ごうまんて悪知恵のはたらくライオンが王になったことで国は荒れ果てる。でも、悪いのはライオンだろうか…

こんげつ  
今月この日はなんの日  
～星新一 生まれる～



1926年9月6日、SF作家の名手として知られる星新一が生まれました。原こう用紙10枚ぐらいの「ショートショート」という短編物語の形式を作り出し、「ショートショートの神様」と呼ばれました。わかりやすい文章とユーモアで人間や文明を皮肉る新一の物語は、多くの人々、とくに子供たちに支持され親しまれています。

新一の作品は20か国語以上にほん訳され、世界中の人々に読まれています。

■星新一公式サイト

<https://www.hoshishinichi.com>

おすすめの本はこちら



『ショートショート  
セレクション』

全15巻

星新一 // 著